

# 移動する若者／移動しない若者 コメント

吉川徹 (きっかわとおる)

大阪大学／日本学術会議連携会員

# 地方の若者をめぐる論点

## ① Quality of Lifeの向上

- 地方を「守る」若者のライフ(生活=人生)  
の質の問題

## ② Quantity of Lifeの向上

- 地方から都市流出する若者の数の問題
- ライフ(人口)の社会減

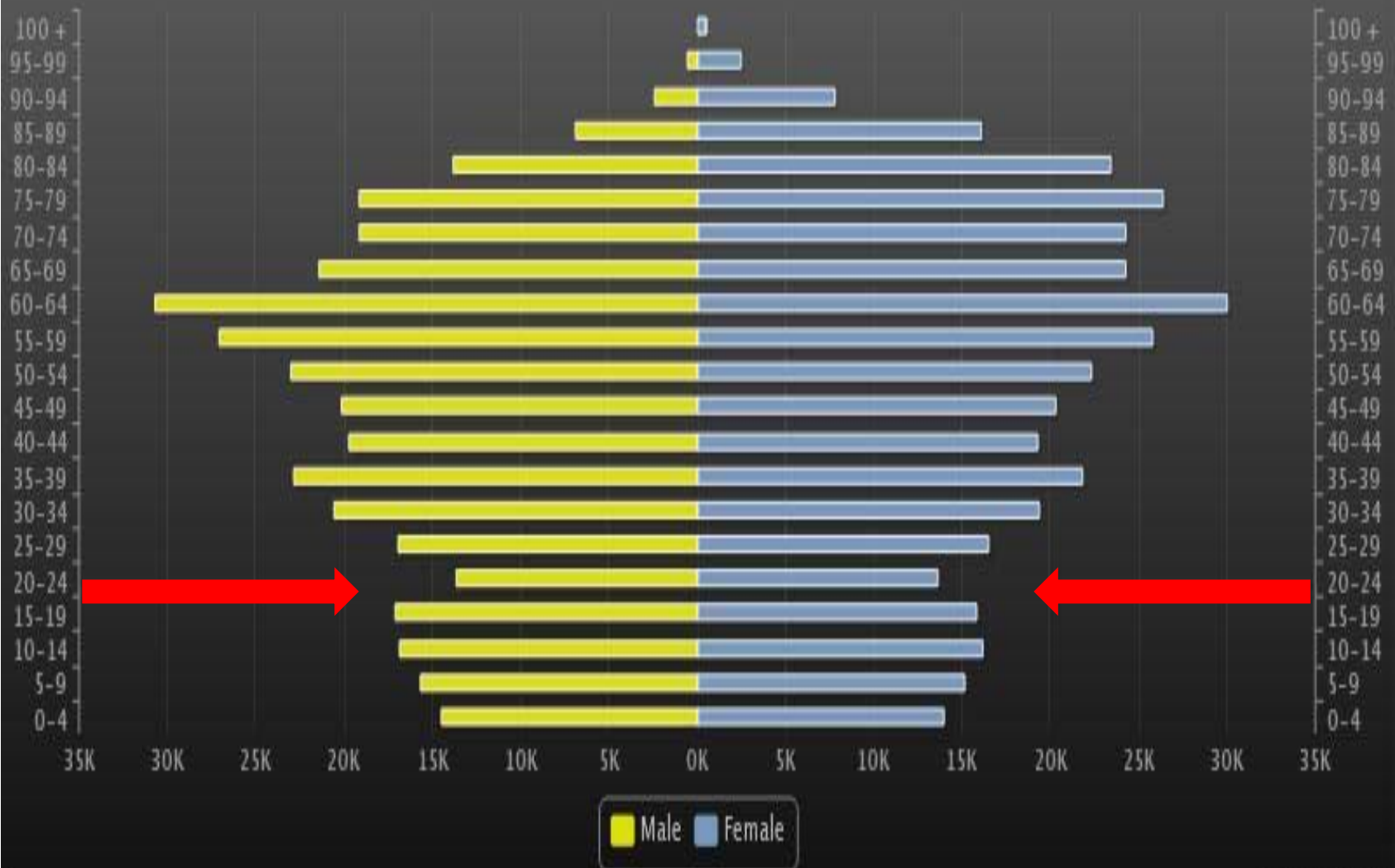
# 示唆された枠組み

- a) 男性と女性の人生経路の異なり(ジェンダー視点)
- b) 大卒層と非大卒層の人生経路の異なり(学歴分断社会)
- c) 教育・産業課題と、家族・コミュニティ課題(行政政策のあり方)
- d) 地方共通の問題と、各地域の個別問題(地域性)
- e) 古典的課題と、現代的課題(時代性)

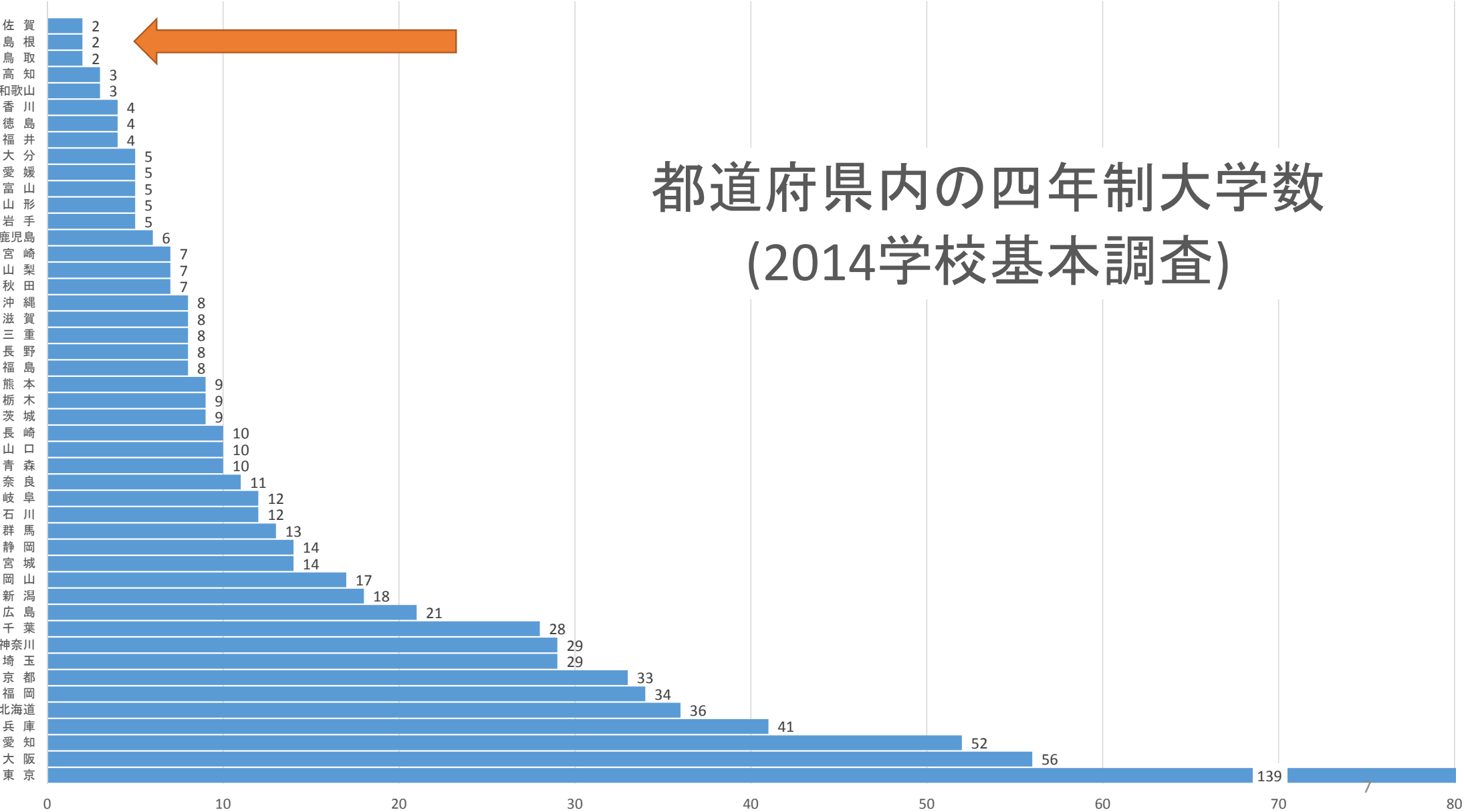
# 一例として (高等教育政策と人口流出)

# 島根県の人口ピラミッド~年齢別(5歳階級)・男女別人口

Source: 平成22年国勢調査



# 都道府県内の四年制大学数 (2014学校基本調査)



- 大学が少ないこと→二重の流出促進
  - 収容力の小ささ、人生選択肢の少なさ
- 地方の流動化という現代的課題
  - 「就活バス」
    - 地方大学が地元定住予備層の流出を促進?!
    - バスを運営する方向が逆なのでは？
  - 「自治体のUターン期待」
    - 大量に進学流出させておいて・・・
    - 地元出身者のUターンに期待ではないの？

# 有効な地方活性化策を見出せるか

